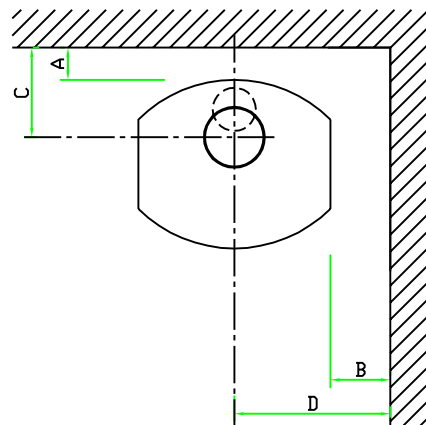
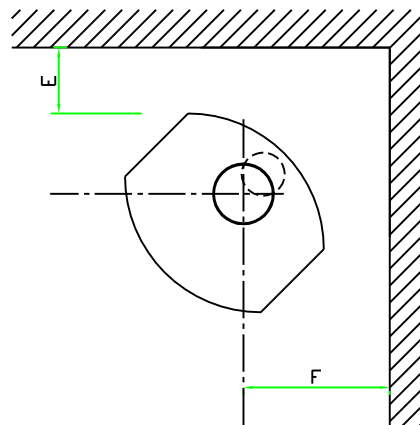


平面図



本体離隔距離図



本体離隔距離

壁仕上	A	B	C	D	E	F
可燃壁	100	300	252	554	100	313
不燃壁	50	100	202	254	50	263

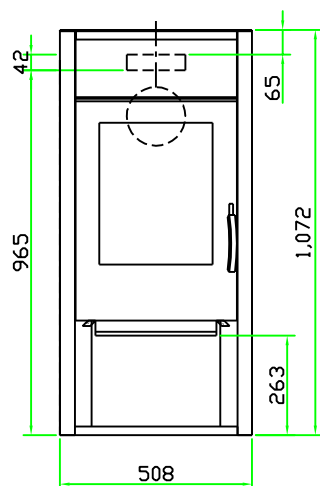
注：上記寸法はストーブ暖炉本体の離隔距離です。設置に対しては使用される煙突によりこの離隔距離が適用できない場合があります。

（シングル煙突 460mm, 断熱二重煙突 150mm）

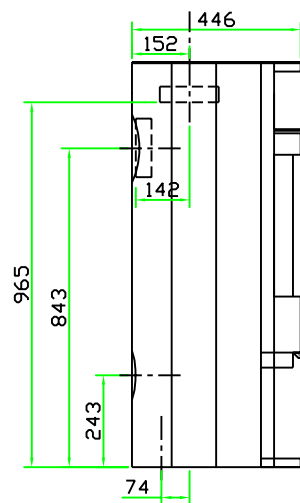
注：不燃壁の厚さは100mm以上とする。

注：外気導入の際には、別途外気導入接続ピース（Φ100）が必要です。

注：前面離隔距離は、正面天板 から可燃物までの最短距離で800mm以上とする。



正面図



側面図

スペック

重 量	111kg
寸 法	W508 H1072 D446
色	ブラック
定格出力	5.8kW (4,988kcal)
出力帯	3~8kW
最大薪長	30 c m
暖房面積	97㎡ (59畳)
試験データ	86% 5.8kW *1
燃焼方式	C B (クリーンバーン2次燃焼方式)
煙突径	φ150mm
接続方向	上・後
薪量目安	1.5kg/h

*1 燃焼効率%・出力kWの数値は EN 13240による試験データです。



ウォーム（ヨツールグループ）日本総代理店
株式会社 メイク

機種名

Warm2（ウォーム2）

製造元

ウォーム（クロアチア）

作成日

2012/11/01改定

図面名

本体承認図

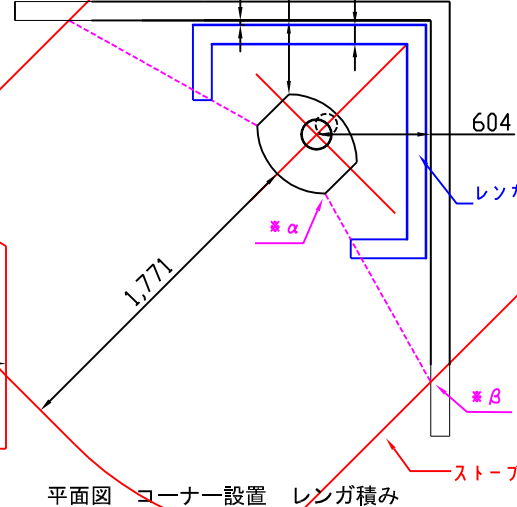
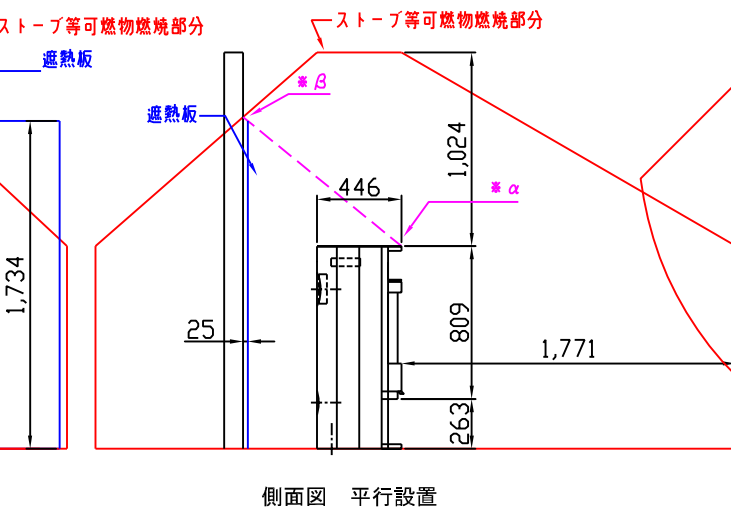
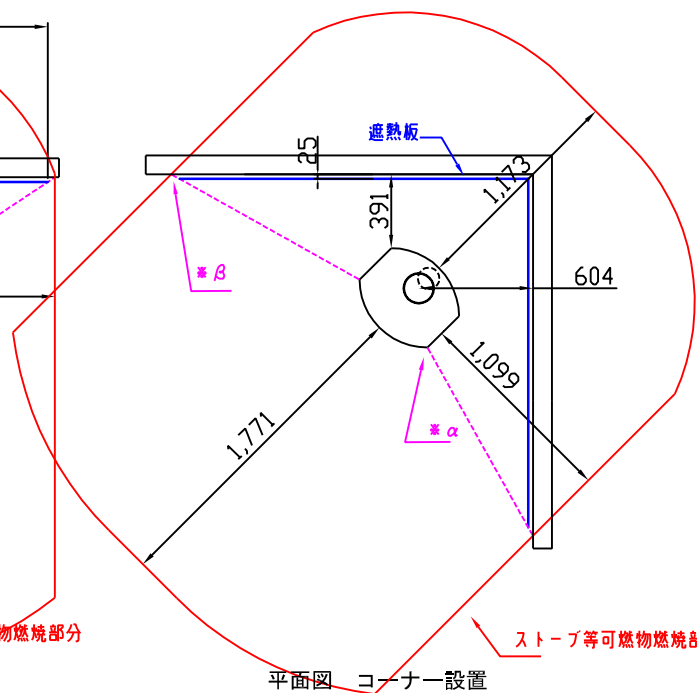
縮 尺

1/20

製 図

K・T

図番



遮熱板使用時最小距離	mm
L s o p 正面	590
L s c l 背面	391
L s c l 側面	366
HS 上面	512

【注意事項】
■ストーブの角（＊α）と、ストーブ等可燃物燃焼部分と可燃物の交点（＊β）を結んだ点線を特定不燃材料等の遮熱板が有効に遮断しなければならない。

■ストーブ炉台については内装制限対象外であるが、不燃材料による炉台を設けることが望ましい。